

事業番号	11 09 02	事業改善シート (27年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	県営住宅管理事業費				担当課	部局	建設部	
						課・室	建築住宅課公営住宅室	
総合5か年計画	プロジェクト	-				E-mail	jutaku@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	5-2 快適で暮らしやすいまちづくり 3 ゆとりある住環境の形成 6-2 いきいきと安心して暮らせる社会づくり 4 社会的援護の促進			実施期間	S24 ~		

1 事業の概要

目指す姿	健康で文化的な生活を営むに足る住宅を整備し、住宅に困窮する低額所得者に低廉な家賃で賃貸することにより、生活の安定と社会福祉の増進に寄与する。	
現状(予算編成時)	県営住宅 153団地 15,321戸の住宅・設備を良好な状態に維持し、需要に応じて的確に供給することが求められている。また、収入未済額が165,623千円(H25年度末)となっているが、適正な県営住宅管理を行うために、家賃収納率の向上を図る必要がある。	
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 公営住宅法、県営住宅等に関する条例、ほか
	県民との協働による実施:	実施中

成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)					
	○計画的に適切な修繕を行うことにより、良質な住宅を確保する。 ○家賃収納率の向上及び滞納繰越額の縮減を図る。(H25実績:収納率97.9%、収入未済額165,623千円)					
	② 事業内容 (単位:千円)					
		項目	実施方法	H27事業実績		
				H27(当初)	H27(決算)	H28(当初)
		監理員・管理人の設置	直接・委託	80,541	79,556	82,186
		県営住宅管理業務委託	管理代行	190,100	181,338	200,175
		県営住宅修繕事業	直接・委託	924,809	898,317	1,057,938
		駐車場整備事業	委託	34,933	26,608	17,658
		県営住宅保守点検・賃借等管理事業	直接・委託	163,280	162,358	174,956
	県営住宅家賃徴収・システム運用事業	直接・委託	36,946	24,728	25,862	
	県有財産所在市町村交付金	交付金	357,724	357,724	366,418	
	敷金還付金	償還金	52,623	51,814	51,569	
	明渡請求訴訟事業	直接	16,412	5,881	13,132	
			合計	1,857,368	1,788,324	1,989,894

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越	11,634	0	0	0
	当初予算	1,913,335	1,904,494	1,857,368	1,989,894
	補正予算	-18,099	62,537	0	
	合計(A)	1,906,870	1,967,031	1,857,368	1,989,894
	一般財源	456,924	482,318	359,432	527,316
	県債	0	0	0	57,000
	国庫支出金	57,470	67,084	54,132	67,641
	その他	1,392,476	1,417,629	1,443,804	1,337,937
	決算額(B)	1,884,376	1,946,666	1,788,324	
概算人件費	職員数(人)	24.00	24.00	17.40	16.25
	概算人件費(C)	198,192	198,192	144,002	134,485
	概算事業費(B(A)+C)	2,082,568	2,144,858	1,932,326	2,124,379

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
現年度分家賃収納率	98.3%	98.3%	98.5%	達成	前年度を上回る
家賃滞納繰越分の収入未済額	153,180千円	153,180千円未満	142,790千円	達成	前年度を下回る
管理上の瑕疵による事故件数	-	0件	0件	達成	0件

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> 日常的な修繕・保守点検や計画的な修繕を行い、県営住宅の良好な環境の維持を図った。 支払督促や明渡請求訴訟などの法的措置を講じるなど滞納整理に取り組んだ結果、目標収納率を達成した。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのよう にしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 県営住宅の建物・設備等を良好な状態に維持するため引き続き適切に修繕等を実施する。 修繕等の原資となる家賃等について、入居者間の公平性の確保の観点から適切に滞納整理を行い収入の確保を図る。 住宅困窮度に応じた適正な入居を図り、住宅セーフティネットとしての役割を果たす。
------------------------	--